

授業科目	高次脳機能障害学 I				
担当者	林部 美紀 (実務経験者)				
実務経験者の概要	作業療法士として病院に勤務していた				
学科名	理学療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

大脳機能との関連から高次脳機能障害の基本的知識を講義やグループワーク、レポートなどにより理解する。

■ 到達目標

1. 大脳機能を理解することができる。
2. 各々の高次脳機能障害について、病巣や症状を理解することができる。
3. 各々の高次脳機能障害について、検査方法や特徴的な治療方法が分かる。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション・高次脳機能障害の概要
 第2回 注意障害の特徴と評価？リハビリテーション
 第3回 半側空間無視の特徴と評価？リハビリテーション
 第4回 その他の失認の特徴と評価？リハビリテーション
 第5回 記憶障害の特徴と評価？リハビリテーション
 第6回 失行の特徴と評価？リハビリテーション
 第7回 失語の特徴と評価？リハビリテーション
 第8回 前頭葉障害・遂行機能障害の特徴と評価？リハビリテーション

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）60%】小テスト20% レポート・報告20%
 小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

毎回の授業の復習をすること。20分以上は必要である。

■ 教科書

書 名：高次脳機能障害学 第2版
 著者名：石合 純夫
 出版社：医歯薬出版株式会社

■ 参考図書

書 名：高次脳機能障害マエストロシリーズ ①基礎知識のエッセンス
 著者名：山鳥 重, 早川裕子ら
 出版社：医歯薬出版株式会社

■ 留意事項

遅刻・欠席はしないように。

■ 講義受講にあたって

毎回小テストを実施する。